

新年の挨拶

院長 阿部 昌彦



年が明けて留萌管内でも新型コロナの流行が発生し、なかなか終息しません。

感染性が高まり軽症で済むようになったオミクロン株ですが、今後さらに彼らの中で淘汰が進んで性質が変わっていくのだと思います。早く、昔からある兄貴分の4つの普通感冒を起こすコロナ株のようになって欲しいところです。

さて話題を変えて、今後の医療と介護に関係する高齢者の統計値を2つ、皆さんと共有して考えてみたいと思います。高齢者独居率と後期高齢者医療費です。

最近の報道によると65歳以上が1人で住む割合(高齢独居率)は全国平均19%(2020年)となり5人に1人が独居となりました。40年前の8.3%と比べると2倍超となっています。北海道は21.7%で全国でも独居高値の地域です。留萌管内では少ない順から初山別村19%、天塩町20%、遠別町21%、小平町21%、苫前町22%、留萌市23%、羽幌町24%、増毛町24%で5%の幅があります。地域事情の差によるものでしょうか。同居率を高める政策や独居者を支える仕組みがますます必要になってきています。

また、75歳以上の後期高齢者一人当たり医療費を少ない順から並べると初山別村81万円(-16)、遠別町83万円(+3)、羽幌町85万円(-6)、苫前町97万円(+1)、小平町101万円(+2)、天塩町101万円(+34)、留萌市115万円(+9)、増毛町119万円(+32)となります。全国平均93万円(2018年データでカッコ内は20年間での増減です)留萌管内で最大38万円もの差があります。この20年間で16万円減らした町もあれば、34万円増えた町もあります。急性期医療費では大きな地域差は生じずらく、地域包括ケアで在宅、介護施設、慢性期医療や入院のバランスが取れた自治体は医療費が少ないのかと思いますが現実はずっと複雑なのかもしれません。現在はっきりしている医療費を低くする要因は①脳卒中死が多い②老衰死が多い③高齢者就業率が高い④介護老人福祉施設定員が高齢者あたり多い⑤常勤保健師数が多いということだそうです(人口1万人以上の407町村の分析で400項目の指標の統計解析を行った結果)。ただし脳卒中死が多いことは不幸なことから③④⑤を高める努力が必要なのだと思います。皆さんが仕事をされている地域の実情を知る一助となればと思い話題提供させていただきました。

皆様方の本年のご健勝をお祈りし、併せて当院との連携につきまして本年もよろしくお願い申し上げます。



春
夏
秋
冬

編集
道立羽幌病院
サービス向上委員会
院外報部門
第64号

キッズセミナー動画配信しました！

毎年恒例のキッズセミナーについては、昨年度は新型コロナウイルス感染症の流行により中止し、本年度も終息が見通せないことから病院内を使用した従来の形式での開催は困難と判断し、その代替としてオンライン上における動画配信を実施しました。
次年度以降は、病院内で開催することを考えています。



医師編
「骨折の再現を見てみよう！」



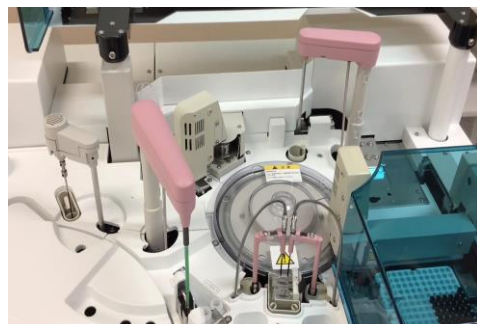
看護編
「看護の仕事を見てみよう！」



薬局編
「薬剤の仕事を見てみよう！」



放射線科編
「放射線クイズに挑戦しよう！」



臨床検査科編
「病院の検査を見てみよう！」



栄養科編
「マヨネーズを作ってみよう！」



リハビリ科編
「トレーニングしてみよう！」



臨床工学科編
「病院の検査を見てみよう！」

クリスマスコンサートの中止

今年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の流行のため、クリスマスコンサートを中止して、玄関前にクリスマスツリーや飾り物を展示するのみとなりました。
来年度以降は、コロナウイルスが終息してクリスマスコンサートを再開できればと思っています。



地域連携室からお知らせ

入院患者様のオンライン面会の予約窓口を行っています。ご希望をされる方は電話で受け付けを行っていますので、ご連絡ください。
電話 0164-62-6060(代表)

患者－医療者パートナーシップ宣言

～当院では患者－医療者パートナーシップ宣言の強化に努めます～

- 医療の主役は患者さまです。
- 私たち医療者は、患者様の病気の診断・検査・治療計画について十分な説明をします。
- その上で納得して医療を受けられるように支援いたします。
- わからないことは何でも、お気軽に相談して下さい。

コロナウイルスの感染対策

感染を拡大させないため、基本的な感染防止対策（手洗い、マスクの着用、三密の回避）の徹底を心がけてください。

1. 手洗い
感染症を起こす原因になるもの（病原体）が体の中に入り込む要因として一番多いのは、人の「手」を介してだといわれています。
病原体に触れた手で目・鼻・口など触ると、そこから病原体が体内に入りこんで感染してしまいます。
 - 手についた見える汚れだけでなく、ウイルスや菌などの”見えない汚れ”も取り除くための「手洗い」が必要です。
 - 手洗いは石けんを使用して30秒以上かけて丁寧に行うと効果的です。手指消毒用アルコールが有効です。
2. マスク着用
人が咳やくしゃみをするとしぶき（飛沫）が飛び散ります。その中に感染症の原因となる病原体が含まれていると、そのしぶきが他の人の口や鼻の粘膜に入って感染してしまう可能性があります。咳エチケットとは、咳やくしゃみが出たときに、周りの人に「うつさない」ためのマナーです。
 - 健康な人が「自分がかからない」ためにマスクを着用しても、感染予防の効果は確実ではありません。
 - 日常生活の中で咳やくしゃみでうつる感染症をひろげないためには、「症状がある人」が自ら咳エチケットを行い感染症の原因を「まき散らさないことが重要です。」
3. 三密の回避
「密閉」・「密集」・「密接」を避けましょう。

